



テラたま
(イメージキャラクター)

子ども多文化共生サポーターの活動紹介

子ども多文化共生サポーターの皆さんは、外国人児童生徒等の支援だけでなく、母国の文化や習慣の講演を学校で行ったり、民族衣装に身をつつんでボランティアとして各種イベントを盛り上げたりしてくれています。今回はその活動の一部をご紹介します。

◆外国人児童生徒等にかかわる就学支援ガイダンス (7/20 神戸市、8/3 尼崎市、8/24 高砂市、9/8 姫路市)

多くの方にご参加いただいた就学支援ガイダンス。県立高等学校の入試制度の説明、先輩による日本語と母語での体験発表、教育相談などを行いました。サポーターの皆さんには母語で通訳したり、自身の経験を交えて内容を補足したりして、参加者を支援していただきました。

個別の教育相談では、参加者のみなさんから希望にそった進路選択、高校入試のシステムや準備の仕方、学校の勉強や日本語の習得方法などについての相談が寄せられました。

◆ひょうごヒューマンフェスティバル 2019 in たかさご (8/24 高砂市文化保健センター)

県教育委員会が開催した「子ども多文化共生教育フォーラム」では、サポーターをはじめ、外国人高校生、地域支援者、行政関係者6名のパネリストが、「次世代を担う外国人児童生徒の支援について」をテーマにパネルディスカッションを行い、参加者とともに支援のあり方について考えました。

<その他活動の一場面>



「子ども多文化共生センター展」は県内2カ所で開催※しました。おもちゃや楽器、衣装を通して、文化の多様性を感じてもらいました。

※センター内では常設

サポーターが自主的に参加する「サポーターネット」では、学びの機会を設け、支援の質を向上させています。



新着図書の紹介『日本にくらす外国人』(全5巻)【ポプラ社】

世界の20か国から来た方々に、来日の理由、現在や出身国での暮らし・仕事、文化・習慣のちがいをインタビューしてまとめています。各国の基本情報も充実しており、国の特徴調べや国々の比較にも役立ちます。是非ご活用ください!



兵庫県立高等学校「外国人生徒にかかわる特別枠選抜について」

2020（令和2）年度は、外国人生徒にかかわる特別枠選抜が次の5校の全日制高等学校で実施されます。

- | | | | |
|--------------|------|--------------|----------|
| • 県立神戸甲北高等学校 | 総合学科 | • 県立芦屋高等学校 | 普通科(単位制) |
| • 県立伊丹北高等学校 | 総合学科 | • 県立加古川南高等学校 | 総合学科 |
| • 県立香寺高等学校 | 総合学科 | | |

【募集定員】 各校3名

【通学区域】 県下全域

【出願手続】 2月4日(火)～6日(木) 9:00～16:30 (2月6日(木)は9:00～12:00)

【志願変更】 2月7日(金)～10日(月) (土日を除く)

【選抜実施】 2月17日(月)

【実施内容】 適性検査(国語、数学、英語)、面接

【合格発表】 2月22日(土)

※不合格の場合は、3月12日(木)に実施される学力検査等を受検することができる。

☆詳細は、各実施校の募集要項をご確認ください。

Information

- 文部科学省情報検索サイト「かすたねっと」の利用
外国につながるの児童・生徒の学習を支援する情報検索サイトがより使いやすくリニューアルされています。教材や文書を校種、教科、言語、利用対象者、キーワードなどから検索できます。
- 2020「人権教育入門講座」のお知らせ
とき 2020年1月25日(土)10:30～16:15
ところ 兵庫県立のじぎく会館 神戸市中央区山本通4-22-15
※次代を担う先生方、地域の指導者の方々、多数ご参加ください。

	ルーム1	ルーム2
10:30 ～ 12:00	A 講義「人権三法を受けての取組」 兵人教会長 桑原 浩	D 講義「部落差別の現状と課題」 関西学院大学非常勤講師 細田 勉
13:00 ～ 14:30	B 講義・演習 「人権感覚の生徒指導実践」 兵人教事務局次長 白井 弘一	E 講義・演習 「人権の歴史 小6の教科書から学ぶ」 桃山学院大学非常勤講師 古本 義信
14:45 ～ 16:15	C 講義・演習 「ちがいを認め合う学級づくり」 兵人教事務局長 古田 圭策	F 講義・演習 「人権の視点を踏まえた授業づくり」 西脇市教委人権教育指導員 大東 太郎

子ども多文化共生センター 芦屋市新浜町1-2 県立国際高等学校内

TEL : 0797-35-4537 FAX : 0797-35-4538 E-mail: mc-center@hyogo-c.ed.jp

ホームページから様々な情報を発信しています。http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/



外国人児童生徒等の支援、子ども多文化共生教育に関わることなどについて、お気軽にご相談ください。